

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

透明度は2.2~3.6mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルクローサが最高で1,750cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で325cells/ml、ディクチオカ・フィブラが最高で15cells/ml、カレニア・ミキモイが最高で2cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。

シュードシャットネラについては被害が想定される細胞密度を越えました。慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

透明度 (m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
今回	2.2	2.2	2.5	3.1	3.6
前回(4/10)	2.5	2.7	3.1	3.5	4.6

プランクトン (cells/ml)

		シュード シャットネ ラ・ベルク ローサ	ヘテロシグ マ・アカシオ	ディクチオ カ・フィブラ	カレニア・ ミキモイ	シャットネ ラ属	珪藻類
中学校前	0m	1,750	325	15	0	0	4,850
	2m	975	275	13	2	1	3,400
	5m	125	250	15	1	0	450
目ノクソ	0m	925	100	1	0	0	7,300
	2m	1,400	300	5	0	0	6,000
	5m	200	25	4	0	0	2,500
光松	0m	600	300	1	0	0	6,700
	2m	375	200	3	0	0	3,700
	5m	87	25	2	0	0	6,000
大鹿	0m	325	6	1	0	0	7,700
	2m	183	27	0	0	0	5,000
	5m	250	6	0	0	0	2,300
水試小割前	0m	50	18	0	0	0	400
	2m	100	6	0	0	0	750
	5m	25	3	0	0	0	600



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ:
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ディクチオカ・フィブラ:
5,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>